湯の温度や入れる時間にも注 意を払います

役割を決め、コーヒー専門店で 長や購買部長など一人ひとりの 生徒が行いました。商品開発部

振る舞いました。

開店までの準備のほとんどを

域に貢献する活動に取り組んで 外にカフェを出店することで地 原特別支援学校で接客や清掃 くさんの人に自慢のコーヒーを います。 先月19日には、 イオン 三原店に1日限定で出店し、た 技術を学ぶ高等部の生徒が、校 することのな 準備を進めま を練習したりと おいしい入れ方 門店のスタッフ 電話をかけると を学校に招き た。「日頃接 企業の人へ

当の新宅真人 めてのことばか さん。「みんな初 きは手が震えま

強い気持ちで乗り越えました」と りで苦労することもありました さんは振り返ります。 ノロジェクトリーダーの津田 武 良いカフェにしたいという

のコーヒーに仕上げました。

お客さんが笑顔になり、ま

がまとまらなかった」と接客担当 の味です。どの豆を使い、どの ような配合にするか、研究しま)た。「なかなか、みんなの意見 特にこだわったのはコーヒー 典枝さん。先生にも試飲し

かして三原を元気にしたい」。||

「自分たちが学んだことを生

豆

を学んだり、専 種類や味

た末、 のともよく合う少し濃い味 てもらい、 ケーキなどの甘いも 試行錯誤を重 ね

-ツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。 -では、 スポー ※このコーナ

カフェで三原を元気にしたい

ミハラのチカラ

STORY 29

三原特別支援学校高等部2・3年生の皆さん

撮影者 森平康則さん

ナンバンギセル

●撮影年月=平成3年9月 撮影場所=中央森林公園

どの根に寄生して育つ植物です。花の色ナンバンギセルはススキやミョウガな がきれいなため、毎年見に行きます

写真・絵を募集しています

うなカフェにしたい」と声を

た来たいと思ってもらえるよ

テーマ

予定です。

月1回のペースで開かれる の思いが詰まったカフェは毎 そろえる皆さん。生徒たち

~あなたが残したい三原の風景~

市内在住・在勤・在学の人 応募資格 考 秘書広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市 の公式フェイスブックで紹介させ ていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写 真(L判・データ)か絵(大きさは画 用紙A3サイズまで)と①名前②住 所·電話番号③撮影·制作日④撮 影・題材場所⑤作品名⑥作品エピ ソード(70字以内)を秘書広報課 (〒723-8601港町三丁目5番1号 **☎**0848 • 67 • 6007 **Ⅲ** hishokoho@ city.mihara.hiroshima.jp) \square

